



龍谷寺 新年餅つき大会

あけましておめでとうございます！
これを読んでいる頃には2月になっていることですが、改めまして新年のご挨拶を申し上げます。

さて、新年早々、能登半島で地震が発生しました。被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

気持ちを改めて、私は早速、新年らしい活動を行いました！写真(左)をご覧ください。餅つき体験をしてきました！これはNPO法人DIGtagさんが主催する『野遊び塾』での活動です◎実は昨年も同じイベントに参加しており、野遊び塾は主に小学生の児童が自然の中での体験活動を通して成長することを目的とした活動です。お餅は三十ヶ谷の森で収穫されたお米を使用して、餅つき体験を行い、お餅を使ったお雑煮やいちごを挟んだ大福を作り、みんなで楽しく頂きました！その他にも駒回しやけん玉など、昔ながらの遊びも行いました。餅つきはいつ以来だろうと思いましたが、去年も同じ時期に同じ場所で経験していました(笑)。去年も今年もへっぴり腰と言われた餅つき、来年はカッコよくつけるようになるかな？



未来屋 いちごMAP2月上旬に完成！

昨年大評判だった『いちごMAP』が、今年は更なる進化を遂げて、ました！湖西産いちごの魅力余すことなくご紹介！昨年10店舗だった参加店がなんと16店舗に増加！新たに7店舗が仲間入りし、ますますいちごマニアにとっての楽園が広がっています！

昨年、『いちごMAP』を手を訪れてくれた皆さんからは、「お店に来るきっかけになった！」という感動的な声が寄せられました。いちごの魅力が広がり、その香りと甘みに包まれる至福のひとときを提供します。今が旬のいちごを逃さないよう、是非楽しい冒険に出かけてみてくださいね。おいしい発見と思い出が待っています！

湖西市新居町 新居町まち巡りMAP完成

新居町情報発信PRチームの仲間とともに、『新居町まち巡りMAP』を作成しました◎新居町情報発信PRチームでは、湖西市新居町の観光情報やイベント情報をMAPの作成、イベント出店、SNSでの情報発信を行っています。私もそのメンバーの一員として、活動しています。こうしてMAPをみると新居町にはまだまだ行ったことがないお店が沢山あるんだなと実感します。(笑)ぜひ、観光に来られた際は新居町まち巡りMAPをご覧ください！



湖西のおすすすめスポット

ただただ、私が好きな湖西市内のスポットを紹介〜ぜひ、行って見てね◎



外観



内観(男湯)

- 明治時代から続く昔ながらの銭湯 -

みどり湯

〒431-0302
静岡県湖西市新居町新居 1127

営業時間：16:30-22:00
定休日：水曜日

※アメニティ(無料)は置いてありません。

明治時代から続く、「みどり湯」。今年で145年を迎え、静岡県で最古の銭湯なんです◎
地域住民から愛されている銭湯で、毎日通うお客さんも！！私が暮らしていた場所には「みどり湯」のような昔ながらの銭湯がなかったので、初めて「みどり湯」を訪れた時はすごく新鮮に感じました。何回も通う中で常連さんや番のお母さんとの繋がりが生まれ、たわいも無い会話が生まれるんです。暖かい湯に入れることはもちろんですが、地元住民とのコミュニティが生まれる素敵な場所なんだな。と感じています。

月刊 sato 作成者について



佐藤 拓真 / さとう たくま
Takuma Sato
1998/01/17

新潟県長岡市出身
2022年12月に湖西市に移住
湖西市初の地域おこし協力隊に着任
address: tsato.kosaikyokuyokutai@gmail.com
Instagram: kosai_takuma





白須賀海岸 海の大掃除

当たり前のように落ちているゴミ。そんなゴミが散乱している白須賀海岸では月1でNPO法人DIGtag主体の元、『海の大掃除』が開催されてます。海岸には、流れ込んだ漂着ごみやプラスチックごみ、海岸を訪れた人たちがポイ捨てしたゴミ、生活の場から出たゴミなどが沢山。そのゴミは太平洋を産卵地としているアカウミガメなどの浜名湖や遠州灘に生息する生き物や海浜植物などの生態系へ影響を与えています。溢れかえっているゴミ問題の現状は実際に海を見ないとわかりません。活動の中で、今の浜名湖や太平洋の現状を知ってもらえればと思います◎綺麗な海、地球を守っていきましょう～!

味楽酒房 豊千 みんなの食堂

2回目の開催となった『みんなの食堂』。そんな『みんなの食堂』で参加する保護者からこんなお話が～。「家であんまりご飯食べないから参加していいかな不安だった」。そんなお子さん大歓迎! スタッフとして、伝えたいことは、『食ること』と『作ること』に対してポジティブでいさせること。お子さんが出されるご飯を食べるだけではなく、実際に作って食べることで『食の大切さ』や『作ることへの楽しさ』を知ることによって子供たちがより『食ること』への興味が増えてくるのではないかと感じてます。イベントでは、普段食べない食べ物を進んで食べるお子さん多数! 毎月第3木曜日に開催する『みんなの食堂』。興味がある方はぜひ、右記の応募フォームからご応募ください◎お待ちしております～!!



- 応募フォーム -



湖西市利木 湖西市利木にバナナ農園?!

耕作放棄地を活用した秘密のバナナ農園が湖西市利木地域にあります。農園を営んでいるのは、型枠工事を手がけるた篠原建設「篠原社長」。農園では、「グロスマッチェル」という品種を育て、糖度は約25℃と非常に高く、甘いバナナの香りと味の濃厚さ、ねっとりとした食感が特徴です! 同オーナーが運営するジェラートで有名な「r cafe」ではバナナの販売はもちろん、濃厚なバナナジェラートも提供! 他にも「道の駅潮見坂」や「遠鉄ストア」などで販売されています! 絶品バナナで美味しくください!



@RCAFE531

湖西のおすすめスポット

ただただ、私が好きな湖西市内のスポットを紹介～ぜひ、行ってみてね◎



内観



まる得セット (おすすめ!!)

3月24日まで!!
- 湖西市新居町 冬の風物詩 -

牡蠣小屋

〒431-0302
静岡県湖西市新居町新居官有無番地
海湖館2階
営業時間: 10:00-15:00 (平日)
09:00-15:00 (土日祝日)
定休日: 月曜日
※月曜日が祝日の場合、
翌日が定休日

湖西市新居町の冬の風物詩と言われている牡蠣。実は新居町には「プリ丸」というブランド牡蠣があることをご存知でしょうか? 汽水湖である浜名湖で養殖されていることからミネラルたっぷりで濃厚な味、そして身が大きくプリプリとした歯応えが特徴◎そんなブランド牡蠣を今回ご紹介する『牡蠣小屋』で食べることができます! 今年は海湖館2階でOPENしている牡蠣小屋。メイン商品の焼き牡蠣、牡蠣フライに牡蠣天ぷら、遠州灘で漁獲されるシラスや伸東ヒラメなどを乗せた贅沢な「まる得セット」もおすすめです!! 海(浜名湖)の幸を堪能しにぜひ牡蠣小屋までお越しください◎

月刊 sato 作成者について



佐藤 拓真 / さとう たくま
Takuma Sato
1998/01/17

新潟県長岡市出身
2022年12月に湖西市に移住
湖西市初の地域おこし協力隊に就任
address: tsato.kosaikyouryokutai@gmail.com
Instagram: kosai_takuma



@KOSAI_TAKUMA



神奈川県海老名市

3月3日に、前職の設計事務所が主催で行っているイベント、『ICHIGGOMARCHE』に参加しました。このマルシェでは、湖西市で育てられた新鮮ないちごを販売しました。昨年にも参加した経験があり、今回が2回目の参加となります。周りの出店者のほとんどが海老名市周辺から来ていたため、最初は少し浮いた感じがしました。しかし、「湖西市?」、「この辺りにそんな町があったの?」という興味深い反応が多くあり、多くの人々が私たちのブースに足を止め、話しかけてくれました。湖西市の気候や食べ物、街並み、そして人々の温かさについて話すことで、周りの出店者とも盛り上がりました。私が元々住んでいた神奈川県厚木市との

湖西のいちご販売

違いについても話題になり、そんな会話をしていたおかげでアウェイ感はなく、むしろここが自分のホームのように感じられ、とても楽しい時間となりました。私は、いちご農家でもなければ、いちごの知識もさほどあるわけではない私でも、農家の事前情報やいちごのマップを参考にして、湖西市のPR活動を行ってきました。県外で栽培されたいちご、食べたくても離れていて中々食べることのできなかつた品種には、皆さん興味を唆られますよね◎そして、設計事務所と同じグループの2343DEPARTMENTでは、湖西市とのいちごコラボ商品を展開し、その人気はとどまるところを知らませんでした!今年も多くの方々に湖西市のいちごを食べてもらうことができました!



浜名湖パークビレッジ MCに初挑戦◎

3月9日にグランドオープンした浜名湖パークビレッジ。こちらの施設はメインがキャンプ場となり、同施設内には、サロンやドッグラン、今後パレルサウナが展開予定です。当日、会場では、大規模なオープンイベントが開催されました!イベントでは、約70店舗の出店事業者を初め、ダンスステージや

マジックショー、大人気の恐竜レースなどが開催されました!そして、私はなんと人生初となるイベントのMCを行いました。内容は湖西市に関する〇×クイズのMC!正解者には、湖西市の銘菓やうなぼんグッズなどが景品として配布されました!子供メインのイベントではありながら、実は大人の方が真剣に取り組んでいたかも?笑MCをやる機会なんて滅多にないため、貴重な体験となりました!ぜひ、これを機に浜名湖パークビレッジもご利用ください!

渚園キャンプ場 Re:Pair 開催!

浜松市渚園にて、アウトドアフリーマーケット『Re:Pair Outfitter's Swap Meet Vol.2』が開催されました。アウトドアのウェアやギアに特化したフリーマーケットで、使い古したものを捨てるのではなく、リペアしたり、他の人と交換・売買することで、物に対する愛着を深めることを提案。

浜松市内だけでなく、名古屋市や長野、大阪からも出店者が集まり、さらにはPatagoniaもブースを出して参加しました。さらに興奮をかき立てるのは、リピートラック『つぎはぎ号』の登場!そして、姫路市から自転車の旅を2週間かけて到達した『MOUNTAIN BIKE JOURNEY』チームが、Re:Pairの会場をゴールにしてたどり着き、会場全体が彼らの到着を歓迎しました。子供たちの笑顔があふれ、素晴らしいイベントで感動の時間を共有出来ました。



湖西のおすすめスポット

ただただ、私が好きな湖西市内のスポットを紹介〜ぜひ、行って見てね◎



外観



内観

月刊 sato 作成者について



佐藤 拓真 / さとう たくま

Takuma Sato

1998/01/17

新潟県長岡市出身

2022年12月に湖西市に移住

湖西市初の地域おこし協力隊に着任

add : tsato.kosaikyokuryokutai@gmail.com

Instagram : @kosai_takuma



@KOSAI_TAKUMA



- 自転車のことならお任せあれ! -

TWO CYCLE

〒431-0441

静岡県湖西市吉美 961-102

営業時間: 11:00-22:00

定休日: 水曜日

SNS : @twocycle_gram (Instagram)

TWO CYCLEさんは、気さくな店長がお出迎える、私が湖西市に越してきた日からお世話になっている自転車ショップです!この2月には、湖西市鷺津から湖西市吉美に移転しました。湖西市で唯一、スポーツタイプの自転車を扱うお店です。もちろん、シティバイクなども揃っています!さらに、樋口店長は自転車愛好家で、日々ハマイチやサイクリングを楽しんでいます。そのため、ハマイチのオススメルートや店舗情報など、彼から教えてもらえることは間違いなしです!私も初めてのハマイチを樋口店長に案内してもらいました。自転車に関して、お困りの際は、ぜひTWO CYCLEをおすすめします!



湖西連峰

湖西市の自然の魅力を探る冒険

名湖の眺めは日々変わる美しさがありますが、湖西連峰から眺める景色は格別です。最近、久しぶりに湖西連峰に登り、その雄大な景色に圧倒されました。連峰は新緑に包まれ、木々が鮮やかな色に染まっています。春は毎日のように表情を変え、登山客を魅了します。そして今、暖かくなってきた季節には、多くの生き物の姿や鳴き声を楽しむことができました。また、緑の奥には浜名湖の雄大な景色が広がっています。この景色を愛し、この地に移住したと言っても過言ではありません。笑



浜名湖

浜名湖を巡る自転車旅へ〜！！

これで10回目のハマイチ！ハマイチとは、浜名湖を一周することを指します。自転車だと、浜名湖をより身近に感じることができるばかりか、車で通り過ぎてしまう景色や施設にも気づくことができます。今回は、写真右のように湖畔に降りられる場所を見つけ、思わず立ち寄ってしまいました！季節によって山の風景も異なるので、ハマイチは常にサイクリストを楽しませてくれる魅力があります。今後、ハマイチ以外で湖西市の自転車旅を企画する予定なので、興味のある方はぜひご参加ください！詳細は下記Instagramをチェックしてください！

湖西市新居町

Veronica Georgia Blue

噂のアメリカンバイクドショップ！

最近よく聞く噂話に興味を持ち、アメリカの国旗が飾られる建物に行ってみました。そこでは、気さくな女性店主が出迎えてくれました。彼女は元々アメリカに住んでおり、1年前に帰国後、昨年11月に【Veronica Georgia Blue】をオープンしました。お店にはアメリカンなバイクドスイーツがたくさん並んでおり、どれも美味しそうです。また、日本では販売している場所の少ない珍しい「IPA」のクラフトビールも購入できます。店内のほとんどがアメリカンな雰囲気、非日常の体験ができる場所です◎



Google MAP

湖西のおすすめスポット

ただただ、私が好きな湖西市内のスポットを紹介〜ぜひ、行って見てね◎



外看板



内観

- 海が一望できるロケーション抜群のカフェ -

MINATO' Jr

〒431-0451
静岡県湖西市白須賀 853-2
営業時間：11:00-16:00
17:00-21:00
定休日：水曜日
第3火曜日(時々ずれます)

湖西市潮見坂海岸にある『MINATO' Jr』は元サーファーの杉山さんが運営。『SHIOMI BEACH PROJECT』も立ち上げ、ビーチクリーン活動やビーチカルチャー活動に取り組んでいます。2013年に「MINATO' Jr」OPEN。店内は窓辺に面したテーブル席、座敷席、カウンター席があり、26席あります。座敷席は小さな子供連れでも安心です◎窓から季節の花や遠州灘（太平洋）を一望できます。海を眺めながら楽しむハワイアン料理は、まさに絶景と共に味わう至福のひとつです◎海を愛する人たちにぜひ行ってもらいたい！！

月刊 sato 作成者について



佐藤 拓真 / さとう たくま
Takuma Sato
1998/01/17
新潟県長岡市出身
2022年12月に湖西市に移住
湖西市初の地域おこし協力隊に着任
address : tsato.kosaikyoryokutai@gmail.com
Instagram : @kosai_takuma



湖西市
地域おこし
協力隊

湖西市地域おこし協力隊

月刊

sato

Kosai Shizuoka
Take Free

May 2024
vol.5



満蜂ファーム提供画像

満蜂ファーム
公式 Instagram



満蜂ファーム

ミチバチ

満蜂ファームで採蜜体験！

湖西市は、全国でも有数の日照時間を有した地域。日照時間が長く温暖な気候であるため、農作物が元気に育つほか、浜名湖周辺では、沢山の花々が咲いたり、みかんの栽培に適しており、山では特産のみかん栽培が盛んです。そして、これらの自然のものはある生き物の源になりつつ、希少な食べ物に変わってくるのです。その希少な食べ物とは、『蜂蜜』です。そんな希少な蜂蜜を湖西市で養蜂を行っているのが、満蜂（ミチバチ）ファームさんです。今回はご縁もあり、満蜂（ミチバチ）ファームにて、採蜜体験をやらせて頂きました！巣箱に入っている巣枠を持つと、思った何倍もの重さ。この重さも蜂蜜を何千、何万ものミツバチが運んでくるのです。蜂蜜は一匹のミツバチが一生でわずかティースプーン1杯にも満たない量のしか取れないため、そう聞くと、蜂蜜は希少な食べ物に感じますよね！重量感のある巣枠を取り、蜂蜜の入った蜜蓋をナイフで切ると、蜂蜜がぎゅーんと詰まっています。その後、蜂蜜を何層にも布でこして容器に詰めたら、店頭と並ぶ蜂蜜の完成です！今回、蜂蜜ができるまでの一連の工程を知ることができた貴重な体験となりました！



@寿司松

湖西市内

湖西市新居町発祥?! もちがつお

春から初夏にかけて新居港や舞阪港などで水揚げされる、鮮度のいい本がつおの旨みとももちもち食感が特徴的なお刺身。漁師さんが釣り上げてからすぐにシメて、血抜きをし、急速冷却することで、硬くなることなくもちのような食感を味わうことができます。そのため、もちもちとした食感が続くのはごく数時間。毎日獲れるわけではなく、水揚げがあった日は昼過ぎに競りが行われ、早いところでは15時頃からお店に並びます。その日仕入れがあったお店では、店頭で「もちがつお」と書かれたのぼり旗がたちます！見かけた際には、ぜひお早めにお買い求めください。この季節ならではの遠州のごちそう「もちがつお」。是非一度ご賞味あれ！

湖西市

KOSAI JOURNAL 発行！

私は湖西・新居観光協会に席を置き、観光協会内の活動にも携わってまいります。その活動の一環として、観光協会の会報誌の作成に関わらせて頂きました。内容としては、観光協会が行っている活動の紹介や観光情報、次月のイベント情報など！月刊 sato とは違った視点での湖西市情報が見ることが出来ます！ぜひご覧ください！ ※内容が被るところがあるかも。



KOSAI JOURNAL

湖西のおすすめスポット

ただただ、私が好きな湖西市内のスポットを紹介～ぜひ、行って見てね◎



外観



ジェラート

- 浜名湖を一望できるジェラート店 -

r cafe

〒431-0402
静岡県湖西市利木 452-1
営業時間：10:30-16:00
(Lo.15:30)
定休日：月・火曜日
電話番号：053-543-7111
Instagram：@rcafe531

昨年、OPENした『r cafe』。店内から広がる浜名湖の景色を一望することができるロケーション抜群のカフェです！r cafeでは、主にジェラートを取り扱っており、毎日変わるジェラートは種類が豊富です◎私のおすすめフレーバーは、チョコミントとピスタチオ！この2つは来店時に置いてあると毎回選んでしまいます！また、r cafeでは、月刊 sato vol.2 で紹介したバナナ農園は r cafe と同オーナーが運営しているため、利木のバナナ農園で収穫された利木バナナを r cafe でも購入することができるほか、利木バナナを使ったバナナのフレーバーのジェラートも食べることができます！

月刊 sato 作成者について



佐藤 拓真 / さとう たくま
Takuma Sato
1998/01/17
新潟県長岡市出身
2022年12月に湖西市に移住
湖西市初の地域おこし協力隊に就任
address：tsato.kosaikyouryokutai@gmail.com
Instagram：@kosai_takuma



@KOSAI_TAKUMA





すみよっさま

湖西市

「夏っ!」を感じました。

浴衣をここ2週間で2回着る機会がありました。浴衣を着ると夏がきたな〜祭りの季節だ〜なんて気持ちになります◎今回浴衣をきたのも、湖西市新居町の最初のお祭り『すみよっさま』と鷺津駅前ひまわり広場で開催された『踊るフェス』に参加したためです。『すみよっさま』では、昔からこの祭りを境に、新居の人々は、その年初めて浴衣を着始めるという文化があるそうです。『踊るフェス』は、今年初めて開催されたイベントでしたが、出店も立ち並び、フードファイトや浴衣ショー、盆踊りと町の賑わいを感じる素敵なイベントでした。湖西市の夏はイベントが目白押し!夏を感じ、最高の思い出を作りましょう!



踊るフェス (浴衣ショーメンバー)



湖西市・浜名湖

野遊び塾ハマイチ

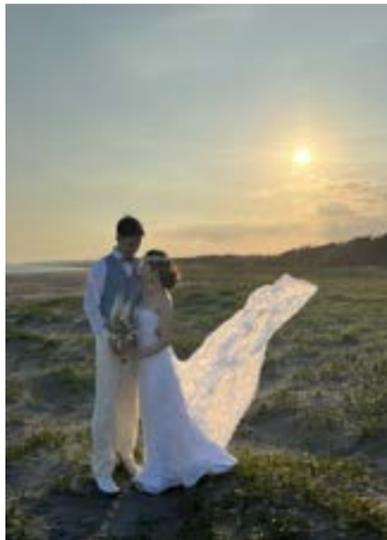
今年もサポートとして関わらせていただいた NPO 法人 DIGtag さん主催の野遊び塾の「ハマイチ」チャレンジ企画!僕もよくハマイチに行きますが、大人でも「きつい」と感じることもあるコースに、小学生たちが挑戦しました。ゴールできるかな?体力みんな残ってるかな?勝手にソワソワ考えていたものの、それを乗り切る小学生たち。昨年も参加させていただいた際に、一緒に走った中学生たちは今回、余裕を持ち、下の学年の子供たちの面倒を見る姿が印象的でした。子供たちの成長を感じ、「人はこうして成長していくのか」と感慨深く思ったものです。このみんなで行った達成感を忘れず、また来年も挑戦してほしいと思います!道中出会った方々、サポートしてくださった保護者の方々、スタッフの皆様。本当にありがとうございました!一つのチームで走り切った素晴らしいハマイチでした!ありがとうございました!



湖西市内

フォト婚模擬撮影会開催!

日本のハワイ?カルフォルニア?よく湖西市新居町の景観はそれらの景観に似ていると言われています。そんな、湖西市新居町の土地を生かした「浜名湖でフォト婚模擬撮影会」が6月4日に開催されました◎フォト婚では特別な瞬間を美しい写真で残せる魅力があります。その場所の特性や被写体の2人の個性を表現しやすく、ロケーション選びや衣装など自由度が高い点で人気です。フォトスポットとして、浜名湖パークビレッジ、今切体験の里海湖館、遠州灘海岸で撮影を行いました。これらの環境を活用したフォト婚は、新たな観光資源としての可能性を感じさせました。今後は湖西市新居町で止まらず、湖西市全域でフォト婚としての観光資源の活用に繋がってほしいと感じました。



湖西のおすすめスポット

ただただ、私が好きで湖西市内のスポットを紹介〜ぜひ、行って見てね◎



外観



- どこか懐かしい和・洋菓子店 -

ロワール中原屋

〒431-0429
静岡県湖西市南台4丁目8-4
営業時間: 09:00-19:00
定休日: 木曜日
電話番号: 053-577-0150

どこか懐かしく感じてしまうお店が、湖西市新所原地区にある『ロワール中原屋』。店内の雰囲気と店主の優しさかな。そんなお店のショーケースには種類豊富なケーキやシュークリーム、プリンが販売されています。他にも水まんじゅうや大福などの和菓子が並んでいます。その中でも私はレアチーズケーキがおすすめです!濃厚なクリームチーズの風味が口いっぱいに広がり、ベースのクッキー生地との相性も抜群で、なんと贅沢な味わいです◎地元で愛される和・洋菓子店ロワール中原屋にぜひ、足を運んでみてはいかがでしょうか?

月刊 sato

作成者について



佐藤 拓真 / さとう たくま

Takuma Sato

1998/01/17

新潟県長岡市出身

2022年12月に湖西市に移住

湖西市初の地域おこし協力隊に着任

address: tsato.kosaikyouryokutai@gmail.com

Instagram: @kosai_takuma



@KOSAI_TAKUMA





📍 Hale Bopp Corals - ヘール ボップ コーラルズ

湖西で養殖されるサンゴの神秘と美しさ

湖西市にサンゴ?先日、ohanaparkにお邪魔した際に新しく設置された水槽の中を見ると、姿が可愛いサンゴがいました。偶然にもそのサンゴを販売しているHale Bopp Coralsの柴田さんにお会いしました。話を聞くと湖西市で養殖を行っているとお聞き、見学させていただくことになりました! Hale Bopp Coralsさんは静岡でもトップレベルのサンゴの品揃えで種類は数百種類もいるそう! サンゴを見る機会もそう多くないため、沢山の種類のサンゴを間近で見学できる貴重な機会かもしれません! ※現在、見学はできませんが、ゆくゆくは誰でも見学できるよう整備を進めていくそうです!



📍 湖西市新居町 - 龍谷寺

非常食をより美味しく

皆さんは災害に向けた災害備蓄品をお持ちでしょうか? 私が所属する新居町災害ボランティアでは、年に1度、家にある災害備蓄品(長期保存が効くもの)を使用した料理コンテストを行います。この料理コンテストは10年以上も続いているんだとか! 私は今回初参加で、長期保存が効く野菜ジュースを使った「和風オジヤ」を作ってみました! 参加者はサバ缶を使ったポテサラや全て乾物の炊き込みご飯など主食からおかず、デザートなど様々なジャンルが揃いました! 1つアクセントを加えることで、災害時に食への楽しみが芽生えるタイミングになるのではと感じました! 皆さんも一度防災備蓄品を今一度見直してみてもいいかな? でしょうか?



告知



▲みんなの食堂の様子
子供たちが中心に調理を行い、みんなで食事を行う



応募フォームはこちら▶

📍 湖西市新居町 - 龍谷寺 夏休みスペシャル!! みんなの食堂

暑さが続く日々が続きますね。皆さんも体調にはお気をつけてください!

さて、毎月開催している「みんなの食堂」。8月は夏休み特別企画として、湖西市新居町龍谷寺でお祭りごっこを開催します!(納涼祭)

イベントでは、祭りのようにプチ屋台やミニゲームを行います!他にもこの地区ならではの手筒花火(ドラゴン花火)体験や夏にピッタリ肝試しも行う予定です!

このイベントが子供たちの夏の思い出の一つになればいいと思います。このイベントは**事前予約(定員30名)が必須**となるので、左記のQRコードから応募をお願い致します! みんなで楽しく遊んで暑い夏を乗り切ろう~!

湖西市地域おこし協力隊の1ヶ月

7月は体調不良に泣かされた月でした。再流行した例のものに感染し、予定していた講師としての授業、手筒花火、オンライン説明会など、すべてに参加できませんでした。滅多に体調を崩さないと自負してきた私ですが、今年に入ってからのもの、ざっくり腰、ノロウイルス、高熱など、まるで厄年のように次々と不調に見舞われました。今回も7月末をほとんど在宅で過ごすことに。しかし、その在宅期間中に新たに興味を持ったものがあります。それが、「Adobe Illustrator」というソフトです。このソフトは、ロゴ、イラスト、アイコン、印刷物、Webグラフィックスなど、幅広いデザインを作成できるグラフィックデザインソフトウェアです。大学時代から触れる機会はあったものの、知らない機能ばかりで驚かされました。この仕事に就いてからは、人の目を引くデザインや見やすいものを意識して投稿するために、このソフトを使用しています。しかし、このお休み期間を利用して、知らない機能を調べてみると、驚くべき機能が次々と見つかりました。気持ちが落ち込む日々でしたが、未知の分野に踏み入れる興奮を感じることができました。新しい発見と挑戦が、今後観光PRで活かせる糸口を見つけれたらと思います!

協力隊の1ヶ月
7月 JULY

湖西のおすすめスポット / || たただ、私が好きで湖西市内のスポットを紹介〜ぜひ、行ってみてね ||



外観

- 食材にこだわった和食店 -

和食 つぐ味

〒431-0301
静岡県湖西市新居町中之郷1677-1
営業時間: 11:00-14:00 (L.O13:00)
17:00-22:00 (火 - 木曜)
(L.O 21:00)
17:00-23:00 (金 - 日曜・祝日)
(L.O 22:00)
定休日: 月曜日・毎週第2日曜日
電話番号: 053-543-5505



つぐ味週替わりランチ

天然魚と無農薬野菜、国産のお肉を中心に全て手作りの品を提供する湖西市新居町の本格和食店「和食つぐ味」をご紹介します! こだわり抜いた食材を使用した、お腹が満たされる御膳や7月からスタートしたお手頃の「つぐ味週替わりランチ」を初め、会席料理や宴会料理にも対応していただけます。私のおすすめは刺身盛り御膳! 刺身好きにはたまらない...! その時の最高級の魚が提供され、心も体も満たされます! @Instagram (@washokutugumi)では、その時の入荷した食材やお店情報が掲載されるので、ぜひチェックしてみてください!



月刊 sato 作成者について



佐藤 拓真 / さとう たくま
Takuma Sato
1998/01/17
新潟県長岡市出身
2022年12月に湖西市に移住
湖西市初の地域おこし協力隊に就任
address: tsato.kosaikyouryokutai@gmail.com
Instagram: @kosai_takuma



バックナンバーはこちら

湖西市新居町 - 龍谷寺

湖西の夏を彩る

みんなの食堂 納涼祭開催！

毎月第3木曜日に味楽酒房豊千で開催している『みんなの食堂』。今回は湖西市新居町の龍谷寺を利用し、夏を彩る納涼祭を開催致しました。参加人数は保護者も含め、40名！イベントでは飲食物の販売（チケットと交換制）、ミニゲームの開催の他に、新居町の伝統「手筒花火」を彷彿とさせる子供手筒花火体験も行い、子供も大人も楽しめたイベントとなりました。

普段経験できないことをやれる場はありそうでないですね。こうした経験が参加者の記憶に残り、素敵な思い出になってもらえればと思います。ご参加した方々、沢山のサポートしてくださった方々ありがとうございました。



保護者の感想

毎回楽しみにしていて、参加した後はあれが楽しかったなどたくさん話をしてくれますが今回は特に楽しかったようで、肝試しや手筒花火など普段できないことをやれて夏休みの思い出ができたみたいです！



保護者の感想

普段は経験できないことをやらせてもらったり、子供たちはドキドキながらも「経験」をさせてもらえて感謝しかありません。

今切体験の里 海湖館

海湖館で夏を満喫！

夏休み期間、今切体験の里海湖館で開催しているきらく市食堂の体験イベント（うなぎつかみ・さかなつかみ体験）が残すところ、あと1ヶ月となりました！今年も全国から沢山の皆さまが足を運んでいただき、ここでしか体験できない、浜名湖の生き物に触れる、そして生態系を知る貴重な体験してもらいました！

参加者の感想

生き物と触れ合える機会がなくなったので、幼少時代のように楽しむことができました！



新居弁天海釣公園

釣り体験してみませんか？

浜名湖を楽しみ、学ぶことを目的に、「親子釣り体験教室」が新居弁天海釣公園で開催されます。（予約制）地元の釣人の指導のもと、浜名湖の生態系を学びながら、安全に釣り体験を行います。釣り後に海岸の清掃活動を通じて、漂着ゴミなどの身近な環境問題を学ぶ企画となります。



8月には私の友人も湖西市に訪れ、うなぎつかみや魚つかみ体験をしてくれました。子供メインのイベントに感じてしまう方も多のですが、大人も楽しむことのできる楽しいイベントです！あと1ヶ月。海湖館でお待ちしてます◎



湖西のおすすめスポット / 。。。 ただただ、私が好きな湖西市内のスポットを紹介～ぜひ、行って見てね◎



内観

- 幸せを届けるパン屋さん -

ベーカリーつばめ

〒431-0428
静岡県湖西市とさわ3丁目5-13
営業時間：08:00-17:00
※なくなり次第終了
定休日：日曜日・月曜日
電話番号：080-8034-7714
駐車場：10台
SNS：@bakery_tsubame (Instagram)



昨年6月に新所原エリアときわにグランドオープンした『ベーカリーつばめ』。店舗名の由来として、つばめは幸運の象徴と言われています。当店のパンを食べてお客様に幸せになってもらいたい、幸せを届けたいという思いから付けられたそうです。（Instagram参照）店舗では毎日種類豊富な焼き立てのパンをご提供！私のおすすめはクロワッサン！外はパリッと、中はしっとりとした独特の食感でクロワッサンの香ばしさがたまりません！この店舗は、以前は「tokiwa カフェ」さんが利用されており、知っている方は当時の名残を感じられるかもしれません！人気店のため、事前にInstagramで情報をチェックしてからお店に足を運んでみてくださいね◎

月刊 sato 作成者について



佐藤 拓真 / さとう たくま
Takuma Sato
1998/01/17
新潟県長岡市出身
2022年12月に湖西市に移住
湖西市初の地域おこし協力隊に着任
address: tsato.kosaikyokuyokutai@gmail.com
Instagram: @kosai_takuma





湖西市内

暮らしとお仕事 体験ツアー

2024.09/22-23



湖西で暮らす、湖西で仕事をする。1年半ほど前に湖西市に移住してきた私も今回の参加者のように湖西市に興味があり、湖西に住みたい、湖西で仕事したいなんて思っていました。生活に馴染んだ今、ガイド役として今回のツアーに同行させて頂きました。実際に2日間同行していく中で、「自然の中で生活したい。」「今まで通るだけだったけど、深く掘ると魅力的な街だなと気づくことができた。」と参加者のツアーに参加したきっかけや感想の生の声を聞くことができました。私にとっても、有意義な時間になりました。自分が何が今後も湖西市には居座り続けると思うので、湖西市に住みたいと思える似た境遇の人たちが過ごしやすい環境を整えられる今後の働き方とも考えた2日間となりました。



ピラメを釣って、優勝した小学生



湖西市新居町新居弁天海釣り公園

開催！今切釣り大会！

大会は誰でも参加でき、釣った魚に点数がつけられ、合計得点が高い人が優勝となります。常連さんから初めての人まで沢山の方が参加しました！釣りを楽しむには絶好のシーズンなので、ぜひこの機会に新居弁天海釣り公園へお越しください！



湖西市新居町新居弁天

過去と未来

リニューアルした清風荘

清風荘は、浜名湖畔にある一棟貸しの宿で、かつての民家をリノベーションし、現代的な快適さと昔の趣を兼ね備えた空間に生まれ変わりました。2024年8月にリニューアルオープンし、広々としたリビング、囲炉裏付きのダイニング、ミニキッチン、3つのベッドルーム、24時間利用可能なサウナと大浴場が完備されており、家族や友人とゆったり過ごせる場所です。リビングやベッドルーム、大浴場から浜名湖を眺められるロケーションが魅力の1つです◎



今切体験の里 海湖館

修学旅行先に浜名湖へ

先日、海湖館に訪れたのは、「うなぎの調査」をテーマに修学旅行をしている中学生。先生からは「中学生からの質問に教えてください」との依頼でしたが、それではここにきた意味がないと思い、着いた瞬間に海へ。実際に見て触って感じてもらうことが大事だと思います。修学旅行で海（浜名湖）に入れると思ってなかったようで大盛り上がり◎
本命の「うなぎ」も体験活動の中で十分に観察できたかな？とにかく楽しんでもらえてよかった！



湖西のおすすめスポット

ただただ、私が好きな湖西市内のスポットを紹介～ぜひ、行って見てね◎



- 新居町のお惣菜・お肉屋さん -

鳥初

〒431-0302
静岡県湖西市新居町新居 1524
● 営業時間：10:00-19:00
休憩：月～土：14:00-16:00
日：14:00-15:00
定休日：火曜日・第1.3.5週月曜日
※臨時のお休みが入る場合があります。
☎ 電話番号：053-594-0126
🚗 駐車場：2台

いらっしゃい～！と元気な声で迎えてくれる、昭和10年創業の町のお肉屋さん、「鳥初」さん。このお店では、種類豊富なコロッケや唐揚げなどの手作り惣菜、新鮮なお肉の量り売りを行っています。私は仕事帰りや街歩きの途中でよく立ち寄り、サクサクのコロッケやジューシーな唐揚げを購入。店主の親しみやすい接客も魅力で、つい予定以上に買ってしまふこともしばしば。
夏限定の冷やし中華も見逃せません。さっぱりした冷やし中華と、お惣菜を組み合わせるのが私の夏の定番コース。暑さを忘れる美味しさで、これを楽しみに通っています。新居町のすぐ近くにある鳥初さん、ぜひ足を運んで、その美味しさを味わってみてください！

月刊 sato 作成者について



佐藤 拓真 / さとう たくま

Takuma Sato

1998/01/17

新潟県長岡市出身
2022年12月に湖西市に移住
湖西市初地域おこし協力隊に就任
address: tsato.kosaiyouryokutai@gmail.com
Instagram: @kosai_takuma



@KOSAI_TAKUMA



バックナンバーはこちら



満咲牧場 - 湖西市太田 1172

未来型農場？満咲牧場に潜入！

先日参加した「暮らしとお仕事体験ツアー」で訪れた湖西市太田地区の満咲牧場を、矢野代表のご厚意で再び見学させていただきました。満咲牧場では700頭の乳牛を最新設備で飼育し、効率化と省力化を実現しています。特に、県内初の大型ロータリーパーラーの導入や、ロボットによる子牛の哺乳管理で、高品質な乳製品を生産しています。また、牛の排泄物を使ったコンポストバーン牛舎を採用。有機肥料にすることで、土壌改良や作物の栄養循環に貢献しています。日本でも珍しい先進的な酪農が身近で行われていることを知り、驚きと新たな発見がありました。



ボートレース浜名湖

熱戦！ 浜名湖モルック大会！

みなみかわ杯争奪第一回浜名湖モルック大会、熱い試合が繰り広げられました！大会の詳細はここでは割愛（※1）しますが、この大会をきっかけに、私の中に「モルック魂」が芽生えました（笑）。大会後、さっそくモルックセットを購入し、観光協会スタッフと休み時間に試合を重ね、日々腕を磨いています。着実に実力がついてきていますので、どなたでも挑戦者をお待ちしております！

※1 モルック大会の様子はKOSAI JOURNALに書かせていただきました。

GrowCafe - 静岡県湖西市白須賀251

GrowCafe 閉店へ。~2024.12/12[木]

モニングをお店で食べたい！となった時によく訪れているお店、『GrowCafe』そんなGrowCafeが今年の12月12日で閉店することが決定しました。地元の方やサーファーさんなど、幅広い年代に愛されていたお店です。愛される要因の一つとして、店主のみいちゃんとJo君の存在ですね◎私が初めて出会った時から見ず知らずの私を迎え入れてくれました。そこから意気投合し、朝食を食べにお店に足を運ぶようになりました。会うたびに「インスタ見てるよ〜」「ここに行きたかった〜」とか色んな反応をくれます。私にとってこれは本当に嬉しいことなんですよ！そんな大好きな2人のお店が無くなるのはかなり悲しいことです。これからは2人が次のステップに行けるように最後を見届ければなんと1ファンとして思います！12月14日にはGrowCafeでイベントが開催されるみたいなので、ぜひ足を運んでみてね！



新居井天海釣公園

海釣公園がアツい！

青物が沢山入ってる！！そんな話を今切ショップ店員みきさんから聞きました！いざ、新居井天海釣公園にいくと、こんなおっきなワラサ（プリの子供）が！！こんな青物が連日釣れているそうです◎そんな釣り人たちのご厚意で連日、釣った青物を譲って頂き、捌いてお刺身でいただきました！釣り人は皆、優しいです...。次は自ら釣った魚を捌きたいものです。笑

湖西のおすすりめスポット / || たただ、私が好きな湖西市内のスポットを紹介〜ぜひ、行ってみてね◎ ||



- 洗練された空間と贅沢な食事 -

RIVET

〒431-0302
静岡県湖西市新居町新居 1209
● 営業時間：11:30-14:00 / 17:30-21:00
定休日：月曜・火曜日
※臨時のお休みが入る場合があります。
☎ 電話番号：053-594-6608
📍 駐車場：2台（RIVET敷地内）
5台（RIVET第2駐車場）
新居関所第2駐車場

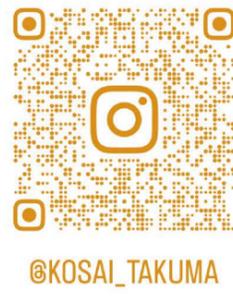
洗練された空間と贅沢な食事が楽しめる RIVET さん◎古民家をリノベーションした店内は、店主夫婦の美的センスが光る内装で、一歩足を踏み入れた瞬間からその空間に心が踊ります。メニューは厳選された食材を使ったボリュームたっぷりの前菜からスタート。私が訪れたときには、生ハムのフォカッチャが提供され、その美味しさに思わず感嘆！そしてメインにはイカときのこのレモンパスタをいただきましたが、これがもう絶品で、あっという間に完食してしまいました。どの時間帯に訪れても賑わいを見せる人気の RIVET さん。ぜひ、事前に予約をして、至福のひとときを楽しんでみてください！
※右記の QR (Instagram) から情報チェック！



月刊 sato 作成者について



佐藤 拓真 / さとう たくま
Takuma Sato
1998/01/17
新潟県長岡市出身
2022年12月に湖西市に移住
湖西市初の地域おこし協力隊に着任
address: tsato.kosaikyouryokutai@gmail.com
Instagram: @kosai_takuma



バックナンバーはこちら

湖西市
地域おこし
協力隊

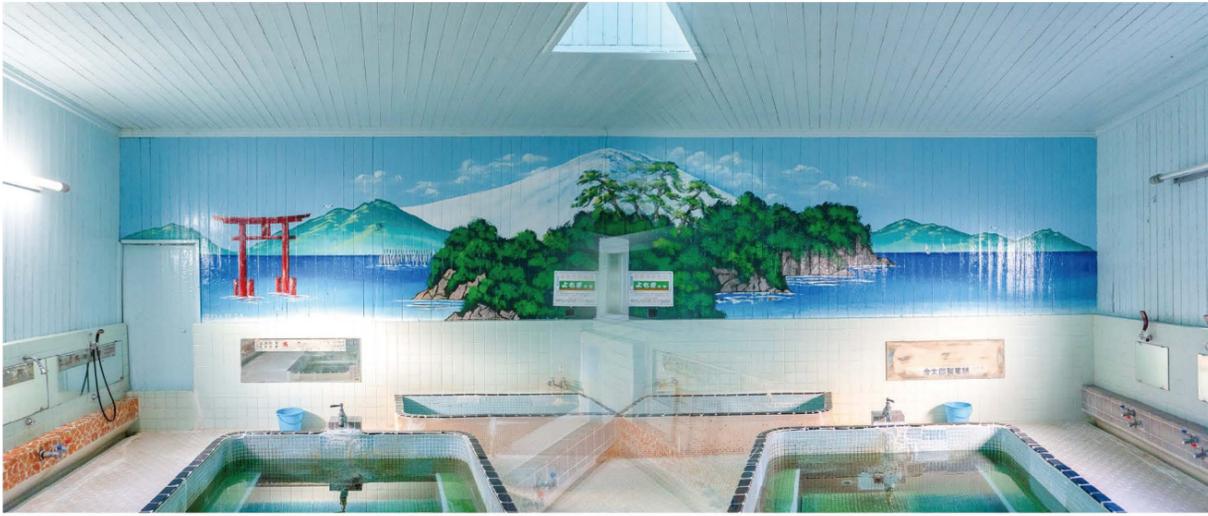
湖西市地域おこし協力隊

月刊

sato

Kosai Shizuoka
Take Free

Nov. 2024
vol.11



● みどり湯 - 静岡県湖西市新居町新居 1127

半世紀ぶりのペンキ絵復活へ

明 治12年から続く湖西市新居町の銭湯、「みどり湯」。地元住民に愛される、創業145年を迎えます。(2024年11月26日現在) そんなみどり湯がなんと半世紀ぶりに壁面ペンキ絵が復活となりました！ペンキ絵復活は1日と限られた時間の中での公開制作となりました。このペンキ絵公開制作の主催者は銭湯の事業継承や運営に取り組む「ゆとなみ社」さん。ペンキ絵師は山本奈々子氏が行いました。1日で描き切る山本さんの凄さに驚愕でした...！この壮大なペンキ絵があることで地域の話題性はもちろん、訪れる人の楽しみ、その場で生まれるコミュニティの創出にも繋がるんじゃないでしょうか？昔は沢山あったと言われる銭湯も今は「みどり湯」のみ。沢山の人たちの心と体が温まる場所であり続けて欲しいと思います◎

みどり湯について

営業時間：午後4時半 - 午後10時（水曜定休） 料金：400円



Instagram @kosai



● 湖西市内

企業と考えるゴミ問題

湖 西市の観光協会として活動する中で、近年、海のゴミ問題に関する企業の地域活動についての相談が増えています。環境保全の観点に置いて観光協会としても、この課題に向き合う必要性を感じています。しかし、私自身もこの問題を十分に理解しているとは言えず、NPO法人DIGtagと連携しながら、少しずつ知識を深めています。今月下旬には、東京と湖西市鷺津にオフィスを構える企業とともに、遠州灘海岸で清掃活動を実施。プログラムのなかで、DIGtag佐々木氏による「ウミガメから学ぶ遠州灘の暮らしと環境」の講話、私も「観光協会が考える海のゴミ問題」というテーマでお話しする機会をいただき、観光資源を守るために海の環境問題への取り組みが不可欠であることを共有しました。このイベントを通じて、湖西市の豊かな自然や美しい海岸を次世代に残していくためには、私たち自身が海の環境を学び、地域全体で課題に向き合うことが重要だと改めて感じました。



● 湖西市老人福祉センター

イベント司会進行しました～！

人 生色彩の集いという老人福祉センターで行われたイベントに司会として参加させて頂きました！ご年配の人が沢山参加され、各自が行なっている健康維持に向けた活動や特技を披露！司会をしながら、活動の様子を見させて頂き、会場最年少ながら、参加者からエネルギーを感じた1日となりました！また来年お会いしましょう！

湖西のおすすめスポット / || たただ、私が好きで湖西市内のスポットを紹介～ぜひ、行って見てね◎ ||



- こだわりの珈琲と軽食のお店 -

きまま珈琲

- 〒431-0402 静岡県湖西市利木 226-1
- 営業時間：8:30-16:00 定休日：月曜・火曜日 ※臨時のお休みが入る場合があります。
- ☎ 電話番号：053-569-6329
- 🚗 駐車場：12台
- 👫 ワンちゃん同伴：テラス席可

今 年7月にOPENしたこだわりの珈琲と軽食のお店きまま珈琲さんをご紹介◎きまま珈琲さんは湖西市北部にある浜名湖が見渡せる立地にあるカフェです。※みんなのカフェ跡地以前、朝食を食べに伺い、店主こだわりの豆を使用した香り高い一杯と美味しいモーニングトースト（ピザトースト）を頂きました◎現在、寒い時期ならではの紫芋ラテを提供しています！ほんのりとした甘さで体が温まります！お芋の味をしっかりと感じられる一品です！他にも一月ごとに種類が変わる店主厳選の味わい深い珈琲も展開しております！ぜひ、お店に足を運んでみてはいかがでしょうか？（レンタルスペースのレンタルも行なっております）※右記のQR（Instagram）から情報チェック！

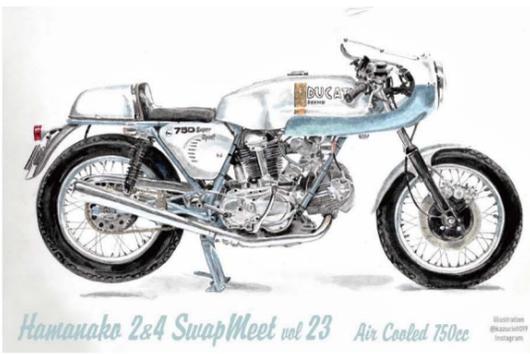


月刊 sato 作成者について



佐藤 拓真 / さとう たくま
Takuma Sato
1998/01/17
新潟県長岡市出身
2022年12月に湖西市に移住
湖西市初の地域おこし協力隊に着任
address : tsato.kosaikyouryokutai@gmail.com
Instagram : @kosai_takuma





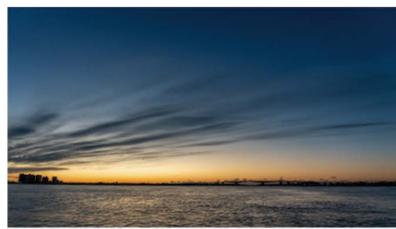
Hamanaka 2&4 SwapMeet vol.23 Air Cooled 750cc



湖西市新居町 - ボートレース浜名湖

朝5時からスタート! 浜名湖2&4スワップミート開催!

今年で23回目を迎えた「浜名湖2&4スワップミート」。このイベントは、主に「自動車やバイク愛好者」を対象としたスワップミート形式のイベントで、同分野においては県下最大級のイベントだとか! 出店者も来場者も、バイク用品や車関連アイテムに情熱を持つ人たちがばかり! ほかに、被災地支援活動にも力を入れており、「被災地に温かい食事を届ける活動」を行っており、イベントの収益はその活動の費用として活用されるほか、被災地支援のための募金活動も実施。趣味を楽しみながら、社会貢献にも繋がるイベントです。来年も開催予定とのこと、今から来年の開催が待ち遠しいです!



浜名湖

新居町のブランド牡蠣『プリ丸』の養殖地見学へ

新居町の冬の風物詩、『プリ丸』。プリ丸の取材をするようになってから3年目にして、初の湖上の牡蠣養殖場の見学に行ってきました!

牡蠣漁師は朝6時、極寒の浜名湖へ30分ほど船を走らせ、養殖地に向かいます。養殖地に着くと、針金についた牡蠣を船にあげて、収穫。種付けから収穫まで果たしてどのくらいかかるのか。一般的に牡蠣の養殖は2~3年かかると言われる中、浜名湖の牡蠣は1年半で成長します。それは潮通しの良い湖南部と植物プランクトンが豊富な湖北部を3回も移動させるきめ細やかな世話によって、身が大きく、ずっしりとしたミネラルたっぷりの牡蠣に成長します。こんな短期間で収穫できるのは浜名湖が牡蠣の成長に必要な栄養分に溢れているからこそ! 牡蠣漁師の思いの乗った身がプリプリの『プリ丸』をぜひ、ご賞味ください!



湖西市鷺津 - 鷺津中学校

起業家になろう!

年末から、湖西市鷺津中学校の総合の授業(計5回)を担当することになりました。その名も「起業家になろう」。中学2年生が数人で1グループとなり、湖西市が抱える課題に向き合い、それを解決する架空の会社を作るというもの。どうやって、売り上げを作るのか、どんな用途か、社員数、立地など、中々に難しい授業と感じました。とはいえ、僕は企業したことがないため、4名の方に講師として入って頂き、授業が進んでいます。1月末に控えた最終発表では、果たしてどんな内容を聞くことができるのか!

湖西市内

湖西の風景を撮影 カメラマンデビュー?



仕事の関係で、湖西市の風景写真を撮りました。あくまで素人に毛が生えたようなものですが、こうして人から頼っていただけることは非常に嬉しいことです。カメラを持って、指定されたポイントを回ると「こんなあったんだ!」という発見が非常に多いです。普段何気なく通り過ぎていた道も、1つの発見で、その景色が違って見えて、通ることが少しだけ楽しみになります!

◀蔵法寺 湖見観音像

湖西のおすすめスポット

ただただ、私が好きな湖西市内のスポットを紹介〜ぜひ、行って見てね◎



- 伝統のテリたれのついた寿司屋 -

寿司松

- 〒431-0302 静岡県湖西市新居町 1557-5
- 営業時間: 11:00-14:00 17:00-21:30
- 定休日: 火曜日
- ※臨時のお休みが入る場合があります。
- 電話番号: 053-594-0055
- 駐車場: 5,6台

湖西市新居町の老舗寿司屋『寿司松』さんをご紹介します。宿場町の新居町ですと親しまれてきたお寿司は、甘辛の伝統のテリが乗せられ、大人から子供まで人気があります。清潔な店内は、落ち着いた和の雰囲気が漂い、職人の技を間近で楽しめる白木のカウンター席や小座敷のグループ席、宴会もできるお座敷があり、家族連れやグループで利用できる座敷席も完備されており、さまざまなシーンで利用可能です。時期によっては、遠州灘の初ガツオをはじめとした旬の魚介類、冬の牡蠣など季節の味が楽しめます。遠方から訪れるお客様にも「また行きたい」と思わせる温かいおもてなしも寿司松の魅力です。絶品の寿司と心温まる時間をお楽しみください。※右記のQR(Instagram)から情報チェック!



月刊 sato 作成者について



佐藤 拓真 / さとう たくま

Takuma Sato

1998/01/17

新潟県長岡市出身
2022年12月に湖西市に移住
湖西市初の地域おこし協力隊に着任
address: tsato.kosaikyouryokutai@gmail.com
Instagram: @kosai_takuma



@KOSAI_TAKUMA



バックナンバーはこちら

湖西市
地域おこし
協力隊

湖西市地域おこし協力隊

月刊

sato

Kosai Shizuoka

Take Free

Jan. 2025
vol.13

いさごや-いちごの生クリームどら焼き



大倉戸観光農園



和食 つく味-プリ丸と野菜の和風出し鍋掛け



とんとん-プリ丸のトウチ炒め

湖西市新居町 - 和食つく味 / とんとん

プリ丸使用店舗ご紹介!

居町の誇るブランド牡蠣『プリ丸』をご存じですか? この牡蠣は、新居町の漁師たちが約1年半の時間をかけて丁寧に育て上げた特別な逸品です。牡蠣の成長に最適な環境を求め、養殖場所を移動させ細やかに管理することで、大粒で身が厚く、旨みがぎゅっと詰まった高品質な牡蠣に仕上がります。さらに、その生産量は全国の牡蠣生産量のわずか0.2%! その希少性からも、『プリ丸』はまさに特別な冬の味覚といえます。そんな『プリ丸』を味わえるお店が、新居町を中心に湖西市内に点在しています。お店ごとにさまざまな調理法で楽しめるので、ぜひ食べ比べてみてください!

r cafe-ストロベリーレアチーズケーキ(ジェラート)



湖西市内 いちごMAPを持って、湖西巡り!

いちごポイントラリー開催中! 1月13日-3月16日

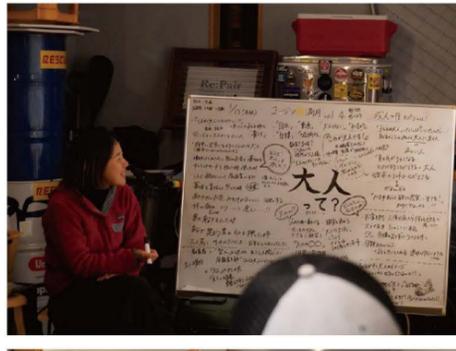
冬から春にかけて旬を迎えるいちご。湖西市のいちごは、浜名湖周辺の自然と温暖な気候に育まれた、甘く香り高い逸品。地元農家のこだわりと丁寧な手仕事で、一粒ひと粒に美味しさがギュッと詰まった高品質ないちごが生まれています。湖西・新居観光協会では、そんな湖西産いちごを楽しめる『いちごMAP』を制作! 農家の直売所や、いちごスイーツが味わえるカフェなど、いちご好きにはたまらない情報が盛りだくさん! さらに今年は、さらにパワーアップ! いちごMAP掲載のカフェや農家に加え、観光スポット10か所を巡る『いちごポイントラリー』を開催! スタンプを集めて豪華景品をゲットしよう! 『いちごMAP』を片手に、湖西のいちごを満喫しませんか?



湖西運動公園-湖西市吉美830-1

KOSAIリレーマラソン全力疾走!

湖西運動公園で開催されたKOSAIリレーマラソンに、チームほうせん(味楽酒房豊千)の一員として参加してきました! 今年はなんと57チームがエントリーし、大盛況! 実はこの数日前に誕生日を迎え、27歳の幕開けとなるイベントに。「よし、新たな一年、元気にスタートだ!」と意気込んでトップバッターを担当。ところが気持ちは全力疾走、でも足がついてこない! 社会人になってから運動不足が加速し、体力の衰えを痛感…。来年もリベンジ予定なので、次回こそは軽快な走りをお見せできる…はず!



タキヤ金物店

月に1回、集まる口実は「満月」?

コージツ満月に参加!

コミュニティのススめ〜コージツ、満月』は、NPO法人DIGtagが満月の夜に開かれる特別な語らいの場。毎月異なるテーマをもとに自由にトークを繰り広げます。私が参加した1月13日(祝)のテーマは「大人って?」。成人の日にぴったりの問いかけに、「お酒が飲めるようになったら?」「大人買いをしたとき?」と、それぞれの視点から熱い議論が交わされました。「大人だと思っていたのに、ふとした瞬間に子供っぽいと言われることもあるよね」「結局、大人の境界線ってどこなんだろう?」—そんな答えのない問いだからこそ、会話はどんどん深まり、知らない人同士なのに、楽しく語り合う時間が生まれました。毎月テーマが変わるたびに、新しい発見や驚きが待っています。次はどんなテーマと話が飛び出すのか、どんな出会いがあるのか。満月の夜、タキヤ金物店で心が動くひとときを体験してみませんか?



みなさん、お疲れ様でした!

湖西のおすすすめスポット / || ただただ、私が好きで湖西市内のスポットを紹介〜ぜひ、行ってみてね◎ ||



-ひとりひとりが輝いて、みんな一緒にHappyに-

ななほう

- 〒431-0431 静岡県湖西市鷺津5001
- 営業時間: 10:00-18:00
- 定休日: 月曜・第2火曜日
- ※ご来店いただける方は一度ご連絡をお願い致します。
- ☎ 電話番号: 080-6920-8597
- 🚗 駐車場: 1台

鷺津駅から徒歩0分にある『ななほう』は、「和を日常に、まず自分が楽しむ」をコンセプトに掲げる呉服店です。伝統文化を大切にしながらも、現代のライフスタイルに寄り添う着物の楽しみ方を提案。また、気軽に着物を楽しんでほしいという思いから着付け教室の開催、市内のイベントでは「ななほうキモノショー」と題した着物ショーを実施し、着物の魅力を多くの人に伝えています。さらに『ななほう』では、湖西市出身とされる豊田佐吉翁の歴史に寄り添った着物の在り方、日本産業の礎を築いた地を誇りに思い、ななほう代表刑部さんはこの地で「ひとりひとりが輝いて、みんな一緒にHappyに。」という想いの元、美しい着物が仕上がるまでには多くの人の想いが宿っていることを沢山の方に伝えています。※右記のQR(Instagram)から情報チェック!



月刊 sato 作成者について



佐藤 拓真 / さとう たくま
Takuma Sato
1998/01/17 27才になりました!
新潟県長岡市出身
2022年12月に湖西市に移住
湖西市初の地域おこし協力隊に着任
address: tsato.kosaiyouryokutai@gmail.com
Instagram: @kosai_takuma



@KOSAI_TAKUMA



バックナンバーはこちら



ドヤ顔するさとう



湖西市新居弁天

ゴミが落ちる場所に、人の心は残るのか。

バイパスから海湖館へ向かう途中の茂みには、驚くほど多くのゴミが捨てられています。コーヒーメーカー、注射器、大人の玩具、尿入りのペットボトル—まるで誰にも見られない場所だからと、好き放題に捨てられているかのようです。先日、観光協会のスタッフKとともに清掃を行いました。たった30分でトラックいっぱいのゴミ。拾っても拾っても終わりが見えず、「なぜここに捨てるのか?」という疑問が頭をよぎります。この場所は湖西市の大切な観光資源。しかし、ゴミが散乱すれば、訪れる人の心は離れ、地域の印象も悪くなる。私たちは見過ごしてはいけません。「誰かが拾うから」と思わず、「誰かが嫌な思いをして捨てている」と考えてほしい。この美しい地域を守るために、まずは「捨てない」ことから始めませんか?



チビ丸詰め放題を楽しむさとう

湖西市の地域おこし協力隊 新潟出身・佐藤さんが着任

2022年12月6日 05時05分 (12月6日 05時07分更新)



地域おこし協力隊の委嘱状を受け取り、意気込みを語る佐藤拓真さん—湖西市役所で
初々しいさとう

湖西市

地域おこし協力隊任期残り1年!

地域おこし協力隊に着任して、2年が経過しました。実はこの制度はずっと続けられるものではなく、任期が最長3年と決められています。そのため、私が地域おこし協力隊として活動できるのは、実質1年を切っています! 右も左もわからないながらも地域の人たちに各方面で生かされてきました。全国各地にいる地域おこし協力隊は退任後はその地域に残って活動をする人もいれば、また別の地に移り住む人もいます。私は2025年12月4日が最終日となります。退任後は、1ヶ月程お休みをもらい、次のステップに進む準備期間とリフレッシュ期間にするつもりです! じゃあ湖西市から出てくのか! と思う方もいるかと思いますが、私は引き続き湖西市での生活を満喫していきたいと思っています。やることはまだ確定ではないので、ここでは伏せます。あと1年切った任期の中で、観光PRという分野でやりたいこと、今の立場だからできることを思いっきりやっていきたいと思っています。



雄踏総合公園

やってみようday 開催!

やってみようday! と思いつきながら、なかなか一歩を踏み出せなかったことはありませんか? その気持ち、『やってみようday』で叶えましょう! このイベントは、子どもも大人も自由に挑戦できる場。成功でも失敗でも大丈夫。大切なのは「やってみること」です。人に見せたい特技を披露するもよし! 初めての体験にチャレンジするもよし! この日、あなたが挑戦する姿が、誰かの勇気につながるかもしれません。自分の力で一歩を踏み出す楽しさを、一緒に感じてみませんか?



湖西のおすすめスポット / 。。。 ただただ、私が好きな湖西市内のスポットを紹介〜 ぜひ、行ってみてね 。。。 /



和の空間でのんびりとくつろげる場所- ゆとりの風 Cafe

〒431-0302
静岡県湖西市新居町新居 3288-151
営業時間: 11:00-15:00 (L.O14:00)
定休日: 不定休
10台(芝生の駐車場)
※複数人の場合、乗り合わせをお願いします。
ご来店の際は、公式LINEでご予約を!



静岡県湖西市新居町に佇む「ゆとりの風 Cafe」は、隠れ家的な雰囲気の魅力のカフェです。ゆとりの風 Cafeは、2年前にオープンして以来、多くのお客様に愛され続けています◎元々は住宅として使用され、その後「春夏秋冬 ゆとりの風」を経て、現在のゆとりの風Cafeとなっています。元は住宅ということもあり、日本住宅らしい木の温もりを感じる落ち着いた空間で「つい長居してしまう」「まるで友人の家のようにくつろげる」といった声も多く、穏やかな時間を楽しめる特別な場所です。料理はもちろん、店内の細部にまでこだわりが感じられる落ち着いた和の空間で、ゆったりとした時間を過ごしてみたいか? と思っていませんか? ※右記のQR (Instagram) から情報チェック!



月刊 sato 作成者について



佐藤 拓真 / さとう たくま
Takuma Sato
1998/01/17
新潟県長岡市出身
2022年12月に湖西市に移住
湖西市初の地域おこし協力隊に着任
address: tsato.kosaiyouryokutai@gmail.com
Instagram: @kosai_takuma



酒と魚と漁師めし



和食つく味

酒と魚と漁師めし

3月9日、新居町の「和食つく味」で開催されたポップアップイベント【酒と魚と漁師めし】に参加しました。浜名湖の漁師極丸さんと和食つく味さんがタッグを組み、「漁師めしを地元の人に楽しんでもらいたい」という想いから生まれたこの企画は、昼夜ともに満席の大盛況。新居町は漁師町としての歴史を持ちながらも、漁師と直接関わる機会は限られています。今回のイベントでは、漁師がどのように海と向き合い、漁業の未来をどう考えているのかを

知る貴重な場となりました。イベントでは、刺身、春巻き、お寿司など、漁師が自宅で食べる料理がお客さんに振る舞われ、訪れた人々は浜名湖、太平洋の海の幸を様々な料理で味わいました。その豪快な味わいに皆感動！さらに、「毎日違う日本酒を飲む」という漁師が厳選した日本酒が提供され、料理との絶妙な組み合わせを楽しむひとときとなりました。お客さん同士の会話も弾み、漁師文化の奥深さを実感できる時間となりました。漁師の仕事や漁師めしの魅力を伝える貴重な機会となった本イベント。新居町だからこそできる食文化の発信を大切に、漁業の新たな挑戦に注目していきたいと感じた一日でした。

湖西のNew店舗情報！！



バイク・車好きが集う隠れ家カフェ ヨシヤスガレージカフェ

1/5 OPEN
湖西市新居町中之郷3613-31
SNS @yoshiyasugaragecafe
☎ 090-8739-7220
🕒 8:00-17:00
📅 火曜日-金曜日

元工場を自らリノベーションしたカフェ。開店すればライダーズジャケットや車好きの人々が集まるお店で、開店時間は朝8時から！フレンチトーストや珈琲などが楽しめるので、朝のひとときにぴったりのスポットです。車やバイク好きの方には特におすすめの場所です◎



アメリカなボリューム満点ハンバーガー ZYON HAMBURGUERIA

2/15 OPEN
湖西市新居町新居200-12
SNS @zyon_hamburgeria_kosai
☎ 053-523-8174 / 090-2373-4015
🕒 11:00-22:00(金・土) 📅 月曜日-木曜日 12:00-21:00(日)

湖西市新居町ホルト通りに新たにオープンした、アメリカンでジューシーなハンバーガー屋さん。湖西市内では見かけないほどボリューム満点なハンバーガーが特徴のお店です。豊富な種類のハンバーガーのほか、ブラジルで人気のプリガデイロなどのお菓子も楽しめます！

1 故郷で新たな拠点を探す 松野 友美さん

湖西市に暮らす“ヒト”を紹介

身の回りにはこんな面白いヒトが暮らしています◎



「帰ってくるとホッとするんです。」そう語るの、湖西市新居町出身の松野友美さん。高校時代まで地元で過ごし、その後、専門学校・就職を経て、新潟県上越市で自身のカフェ「山のcafeランプ」をオープン。「山のcafeランプ」を開いたのは2019年。しかし、コロナ禍の直前ということで、オープンから2年目には自粛生活が始まり、お店を訪れる人の顔ぶれも変化していきました。4年間、新潟県上越市の自然の中でカフェを営んだのち、実家のある新居町へと戻ってきました。

次の拠点を探しながら。

新潟県上越市にいる頃から、いつかは生まれ故郷の新居町に戻りたいと考えていたそうです。そんな思いもあり、現在は、新居町の人気イタリアン「rivet(リベット)」で働きながら、「山のcafeランプ」の再オープンに向けて新たな場所を探しています。「できれば新居町で開きたいと思っていますが、理想の場所があれば県外も視野に入れています。焦らず、じっくりと決めていきたいですね。」



つながる想い、つなげる場所

新たな拠点を構えるにあたり、松野さんが今までも、これからも大切にしているのは「つながり」。「新居町も、今まで暮らした新潟県や長野県も、ゆかりある土地とのつながりを大切にしたいんです。今でも定期的に暮らした土地に足を運び、人とのつながりを持っています。」その地を離れ、再び戻ってきたからこそ見えてくる良さや、土地への深い思いを込めたお菓子を、これからも作り続けてほしいです◎

松野 友美さん 山のcafeランプ店主 @yamanocafelamp

湖西市新居町出身
就職したのち、2019年から
新潟でカフェをOPEN



異国の料理を堪能 In N Out Cafe

10/15 OPEN
湖西市入出 1814-6
SNS @innoutcafevne
☎ 090-8739-7220
🕒 9:00-14:00 / 18:00-22:00(予約制)
11:00-14:00(日曜日ランチ営業のみ)
📅 水曜日-木曜日

湖西市入出の浜名湖畔に、新たにカフェがオープンしました。海外で長年暮らした経験を持つご夫婦が、「湖西市にはない本場の味を届けたい」という思いから開業したお店です。美しい湖の景色を眺めながら、異国の本格的な味わいをぜひ堪能してみてください◎



佐藤 拓真 / さとう たくま Takuma Sato 1998/01/17

新潟県長岡市出身
2022年12月に湖西市に移住
湖西市初の地域おこし協力隊に着任
address : tsato.kosaikyouryokutai@gmail.com
Instagram : @kosai_takuma



みどり湯 / 静岡県湖西市新居町新居 1127

みどり湯鏡広告設置

創業146年の銭湯「みどり湯」で、去年、半世紀ぶりに富士山のペンキ絵が復活しましたね！それに合わせて募集してた銭湯内の鏡の広告が、4月2日に洗い場に取り付けられました！募集を募り、地元のお店を中心に11枚の広告が集まりました。作業は、富士山のペンキ絵も担当した滋賀県のペンキ絵師・山本奈々子さんたちが担当。古い鏡を外して、広告入りの新しい鏡に付け替えていきました。現在、鏡広告第2弾の募集が始まったとのこと！会社としても団体でも個人でも誰でも鏡広告を出すことができます！1弾2弾ともに鏡広告の売り上げは、鏡広告の設置費用やみどり湯の今後の運営資金にも充てられるとのことです。毎日沢山の人が賑わうみどり湯。皆さんでみどり湯を盛り上げていきましょう◎



雄踏総合公園 2025.4/19-20

やってみようday開催！

過去2年開催していたRe:Pairはやってみようdayの前身となるイベントです。

4月19日・20日、雄踏総合公園にて《やってみようday》を開催しました！運営の一員として関わらせていただき、たくさんの「やってみよう！」があふれる2日間となりました◎

このイベントで大切にしたいのは、「失敗を責めるのではなく、チャレンジしたこと自体を称賛できる社会になったらいいな」という思い。大人になると、安心して成功できそうなことは行動に移せるけれど、「失敗したらどうしよう…」という不安があると、なかなか一歩が踏み出せないことも多いですね。でも本当は、うまくいくかわからないけど「なんとなくやってみよう」と、その一歩を子どもの頃から経験できたら、きっと世界の見え方が変わるはず。だから今回は、こどもも大人も思いきって「やってみよう」ことができる場を目指しました！

当日はなんと76ブースが出店！小学生が主役の《こどもブース》も大盛況！自分たちで「何を売るか」「どうやって売るか」を考え、工夫にあふれた出店ばかり。どのブースからも、固定観念にとらわれない自由な発想とワクワクが伝わってきて、見ているだけで幸せな気分になりました。この経験を通して、子どもたちはきっとまた次の「やってみよう！」を考えているはず。

他の子のアイデアに刺激を受けて、次はどんなことに挑戦するのかな？そう思うと、もう次回が楽しみでなりません！最後に、ご来場いただいた皆さま、出店者の皆さま、子どもたちを支えてくださったご家族の皆さま、そして運営を支えてくれたボランティアスタッフの方々、雄踏総合公園の皆さま、本当にありがとうございました！



やってみようday
公式Instagram

誰もが海を楽しめる社会へ

2 中川 洋さん(Anela kai)

湖西市に暮らす“ヒト”を紹介

身の回りにはこんな面白いヒトが暮らしています◎



湖西市白須賀で活動する「Anela kai(アネラカイ)」静岡県湖西市・白須賀海岸を拠点に、ビーチクリーンとユニバーサルサーフィンイベントを行っている団体「Anela kai(アネラカイ)」。ユニバーサルサーフィンとは、障がいの有無にかかわらず、サーフィンにチャレンジしたいすべての人を応援する取り組みです。誰もが安心して、そして楽しく海とふれあうことができるようにそんな想いを込めて活動を続けています。

Anela kai(アネラカイ)の始まり

代表の中川洋さんは、もともと湘南を中心に開催されていた知的障がい児向けのサーフィンスクールでボランティアとして活動していました。しかし、2020年、新型コロナウイルスの影響で県をまたぐ移動が制限され、参加できなくなってしまいました。その時、「地元の子供たちの方が、夏休みなのにどこにも行けない」という声を聞き、感染リスクの低いアウトドアで、白須賀の海に仲間と一緒に挑戦することに。初めは、堤防の上から車椅子の方を抱きかかえ、砂浜を進み、サーフィンを楽しみました。しかしそれは大変で、もっと安全に、快適に海を楽しめる方法を探る中で、「須磨ユニバーサルビーチプロジェクト」さんの協力により、ビーチマットや水陸両用車椅子のレンタルが実現。この経験をきっかけに、「もっとたくさんの人と一緒に海で遊びたい」という想いから活動が始まりました。

安心してサーフィンに挑戦できる場所

中川さんが拠点に選んだのは、大好きな白須賀海岸。「これからの白須賀は、誰もが安心してサーフィンに挑戦できる場所にしたい」と語る中川さん。静岡県にはサーフィンプールができたり、パラサーフィン金メダリストが暮らしていたりと、可能性にあふれています。「いつか“サーフィン県・静岡”と呼ばれるようになるかもしれませんね！」と、未来にもワクワクが止まりません。

今後の目標

ユニバーサルサーフィンのことをもっと多くの方に知ってもらい、「自分もサポートしてみたい」と思ってくれる仲間が増えることが今後の目標です。チャレンジしたいすべての人が、自由に、笑顔でサーフィンを楽しめる社会を目指して。



中川 洋さん
Anela kai
@anelakai.with.aloha

白須賀海岸を拠点に、ビーチクリーンとユニバーサルサーフィンイベントを行っている団体



うきてん / 静岡県湖西市新所原2丁目8-15

天ぷら会席専門店「うきてん」へ

風の噂で「湖西市に天ぷら会席専門店が出来たらいい」と耳にした。しかも、なかなか予約が取れない人気店…！そんなうきてんさんに念願叶ってお昼の部に邪魔されて来ました。お昼の部は11時又は12時30分からの一斉スタートの2部制となっており、カウンター席で目の前で天ぷらを揚げられるというスタイルに少し緊張しながらも席に着くと、メインの天ぷらはもちろん、旬の食材を活かした先付けやお造り、湖西市の名産湖西ポークを使った一品など、どれもプロの技とこだわりが詰まったものばかり。メの食事は中までフワサクッに揚げられたしらすのかき揚げ丼！揚げたてをそのまま頬ばれる贅沢さと、料理が出てくるワクワク感はまさに“ライブ感”満載。予約困難なものも納得。湖西にできた“新たな名店”、ぜひ体験してみてください◎

SMS @ukiten.kosai.tempura

11:00~ / 12:30~(昼の部) 完全予約制

19:00~(夜の部)

火曜日・水曜日



ご予約はこちら
うきてん
公式LINEより

月刊 sato 作成者について



佐藤 拓真 / さとう たくま

Takuma Sato

1998/01/17

新潟県長岡市出身

2022年12月に湖西市に移住

湖西市初の地域おこし協力隊に着任

address : tsato.kosaiyouryokutai@gmail.com

Instagram : @kosai_takuma